

河内町地球温暖化対策実行計画の取組結果について

2022年度に3次計画に当たる「河内町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しました。
本計画では、国の動向や政府の計画を踏まえ、2030年度までに温室効果ガスの排出を2016年度比で50%削減することを目指しています。
これに基づき、2022年度の河内町の事務事業における温室効果ガス（二酸化炭素）の排出状況を公表します。

○温室効果ガスの削減目標に係る状況

前年度と比較して排出量を△27.7%と大きく削減したことで、本計画で目標とする2016年度比で50%の削減を達成しました。

しかしながら、2022年度（令和4年度）の排出量の減少は、新型コロナウイルス感染拡大による施設閉鎖等の影響を大きく受けていることが見込まれるため、排出削減の取り組みを継続し、今後の排出量の推移を注視していく必要があります。

区 分	基準年度排出量 2016年度 (平成28年度)	排出量実績 2021年度 (令和3年度)	排出量実績 2022年度 (令和4年度)	対前年度比	対基準年度比
二酸化炭素 (CO ₂)	499,199kg-CO ₂	338,638kg-CO ₂	244,867kg-CO ₂	△27.7%	△50.9%

* 数値は、基準年度と比較可能な本庁舎、農村環境改善センター、福祉センター、つつみ会館、保健センター、認定こども園、下水道事業、上水道事業、公用車の二酸化炭素の排出量を用いています。

○2022年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量（全ての事務事業）

	使用量	CO ₂ 排出量
電気	1,131,973kwh	517,312kg-CO ₂
LPガス	9,516kg	28,537kg-CO ₂
灯油	1,506L	3,749kg-CO ₂
ガソリン	14,689L	34,102kg-CO ₂
軽油	2,415L	6,241kg-CO ₂
合計	—	589,945kg-CO ₂

○排出量の内訳

	CO ₂ 排出量
庁舎用電力	71,375kg-CO ₂
事業用電力	84,792kg-CO ₂
公用車	33,771kg-CO ₂
庁舎用燃料	3,572kg-CO ₂
消防施設・車両	2,780kg-CO ₂
学校施設・こども園	251,467kg-CO ₂
社会教育施設・公園	127,215kg-CO ₂
社会福祉施設	14,973kg-CO ₂

